TOSHIBA 東芝ガーデンライト取扱説明書 保管用

防雨形

- このたびは東芝製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- 正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法律で禁じられております。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

人感センサー付照明器具

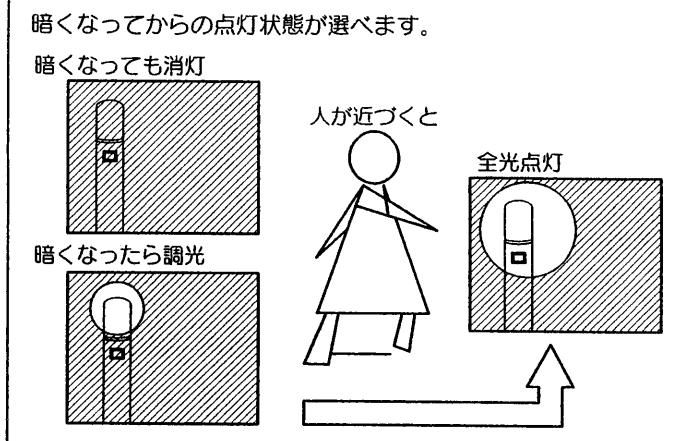
- センサーが人の動きをキャッチして自動的に点灯する機能を持っています。
- 照度センサーを内蔵していますので、周囲が明るい時は点灯しないように設定できます。
- 暗くなってからの点灯方法が選べます。

1. 消灯で待機。人が近づくと全光点灯します。
2. 調光点灯で待機。人が近づくと全光点灯します。
3. 調光点灯で６時間待機。６時間後は消灯で待機。人が近づくと点灯します。

暗くなってからの点灯状態が選べます。
暗くなっても消灯
暗くなったら調光
人が近づくと
全光点灯

事前にご確認ください

（2ページの「■器具を取り付ける前に」をご確認ください）

- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。
- １つの壁スイッチには１台でご使用ください。
  （１つの壁スイッチで２台以上の器具を取り付けると、同時に連続点灯に切り替わらない場合があります。）
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 表示灯付スイッチと組み合わせる場合は弊社製品をご使用ください。（弊社商品名：オフピカスイッチ）
  他社製表示灯スイッチと組み合わせるとセンサーが誤動作する場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、取扱説明書に従い行ってください。
  取り付けに不備がありますと、落下・感電・火災等の原因となります。

- 必ずアースを取り付けてください。
  アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
  （アースは法によりＤ種接地工事が必要です。）

アース工事
- 照明器具及びセンサー部分を分解や改造したり、部品を変更しないでください。
  火災・感電・落下の原因となります。

改造
- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。
  火災等の原因となります。

可燃物
- ランプに直接水をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。
  ランプの破損によるけがや感電・火災の原因となります。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。
  過電圧を加えるとランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

- この器具は５～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。
  やけどの原因となります。

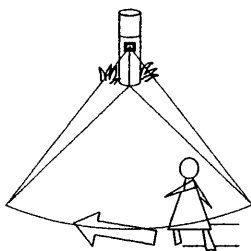
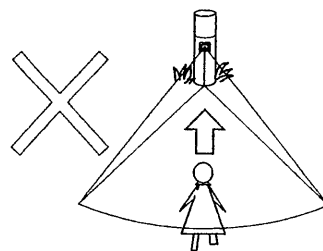
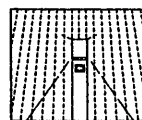
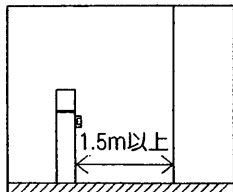
接触禁止
- 塩害地や湿気の多い場所では使用しないでください。
  部品の腐食や結露の原因となります。
- 振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでください。器具破損の原因となります。
- 水はけの悪い場所や常に水の溜まっている場所には埋設しないでください。転倒や結露の原因となります。
- 調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと器具やランプが短寿命となります。
- ランプ交換の際は、必ず器具に表示されているランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。
  間違った種類、ワット(W)数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
  感電の原因となります。

電源を切って

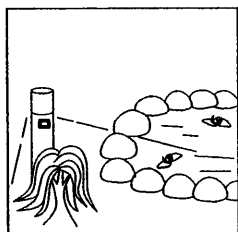
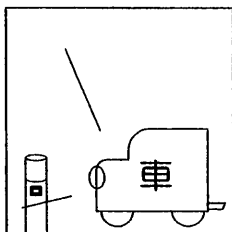
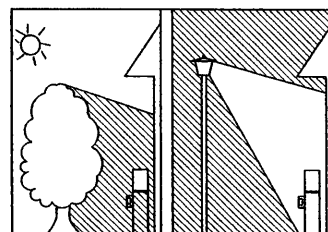
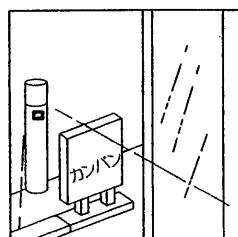
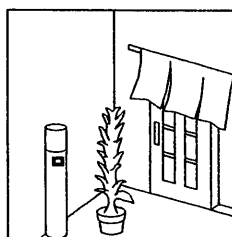
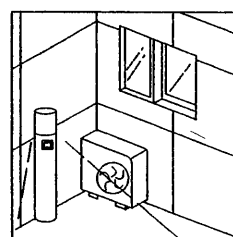
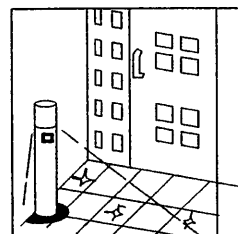
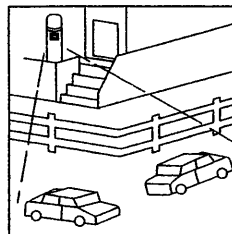
■器具を取り付ける前に

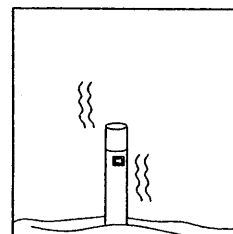
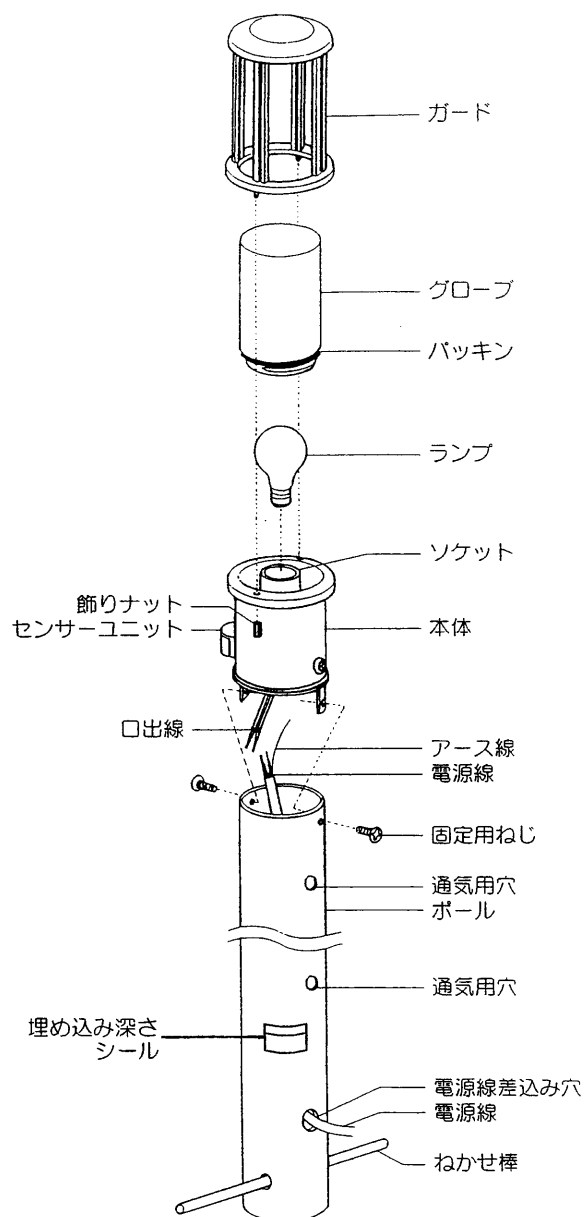
■器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。
■１つの壁スイッチには１台でご使用ください。（１つの壁スイッチで２台以上の器具を取り付けると、同時に連続点灯に切り替わらない場合があります。）

検知エリアを考慮して設置してください。

- センサーの特性上、図の様に検知エリアを人が横切る位置に設置しますと、センサーの人体検知の信頼性がより向上します。

- センサー正面に向かって人が近づく様な位置にしますと、検知エリアに沿って人が接近した場合、器具のごく近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。

- 器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白壁等1.5m以上離して取り付けるかもしくはユニットの方向を調整してください。

■雨や雪などをセンサーが検知してランプが点灯する場合がありますが、故障ではありません。

■次のような場所には取り付けないでください。（検知しなかったり、誤動作、故障の原因となります。）

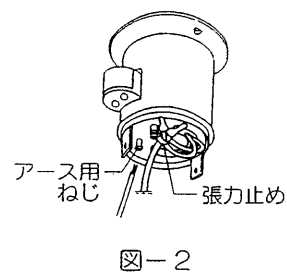
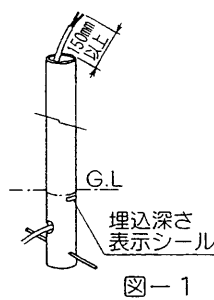
検知エリア内に木や池の水面などがあり、風でこれらのものが動く場所へはお避けください。

車のヘッドライトが直接当たる場所への取り付けはお避けください。

昼間でも暗い場所や、夜間でも明るい場所。
- 取付環境により照度レベルが変わり、誤動作等が考えられます。壁スイッチを設置してください。

前面に障害物のある場所。
（透明なガラスでも遮断されます。）

風などでよくゆれるのれんや、植物などがある場所。

エアコンの吹き出し口の近く。
吹き出し口に対向する場所。

大理石など反射の強い床面のある場所。

検知エリア内に交通量の多い道路がある場所。

振動の激しいポールなど、不安定な場所。

■器具の取りつけかた

防雨形

1．ポールの取り付け

(1)ポールの本体固定用ねじをゆるめて、本体を取り出してください。

(2)電源線とアース線をポールの先端から150㎜以上出るように引き込み、ポールを垂直に埋込みしっかりと固定してください。ポール回転防止のため、ねかせ棒を取り付けてください。

⚠注　意
必ず埋込み深さ表示シールの深さまで埋込んでください。 （埋込部分400㎜）（図－１） 水はけのよいところに施工してください。 （地質により水はけ対策をしてください。） 埋込み寸法が不十分ですと、倒れることがあります。

図－１　　図－２

2．器具の取り付け

(1)飾りナット(2個)をはずしてガードを本体から離してください。

(2)電源線と口出線を接続してください。

(3)アース線を接続してください。（図－２）

(4)口出線を張力止めで固定してください。（図－２）

(5)本体をポール内に差し入れ、固定用ねじでしっかりと固定してください。

(6)ランプをソケットにねじ込んでください。

(7)グローブにパッキンを入れて本体にねじ込んでください。

(8)ガードを飾りナット(2個)で取り付けてください。

3．必要に応じて検知エリアを調整してください。

――テストモード　4ページ

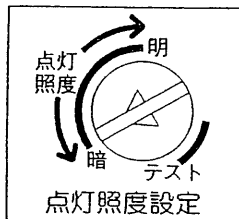
⚠警　告
器具の取り付けは確実に行ってください。 取り付けが不十分ですと、落下・感電・火災等の原因となります。

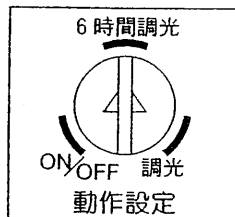
⚠注　意
マルチセンサー付器具には電球形蛍光灯を使用することはできません。 器具・ランプの故障の原因となります。

⚠警　告
通気用穴２箇所はふさがないでください。 ふさいでしまいますと、結露をおこしてご使用のランプが短寿命となります。

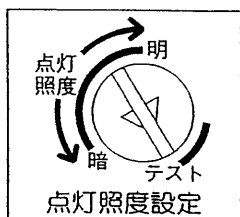
■センサーの名称

センサーユニット底面の動作設定スイッチを調整することにより３つのモードに切り替えることができます。

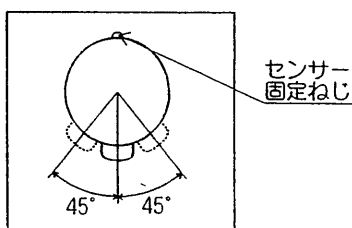
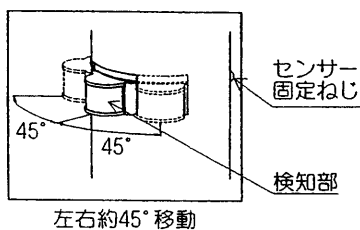
点灯照度スイッチ

●出荷時は「暗」に設定してあります。

動作スイッチ

●出荷時は「６時間調光」に設定してあります。

設置後検知エリアを決める。　テストモード

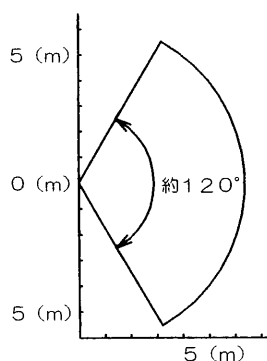
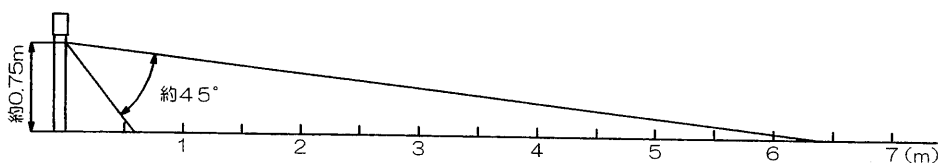
1．センサー「点灯照度設定」のスイッチを「テスト」に合わせます。

■周囲が明るい時でも、人を検知するたび、約５秒間全光点灯します。
　器具の周囲を歩き、検知エリアの確認、調整を行ってください。

2．壁スイッチを「オン」にします。
　※どのモードでも「オン」直後はランプが点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。
　　約１分後に設定モードで動作します。

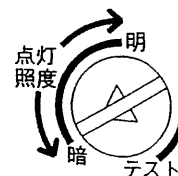
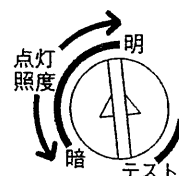
3．センサーの検知部を動かして位置を決めてください。

左右約45°移動

センサー部は左右約45°移動し、調整が出来ます。
センサー固定ねじをゆるめて検知エリア方向を決めてください。
設定後はセンサー固定ねじをしっかりと締め付けてください。
※調整範囲以上無理に動かさないでください。

センサーの検知範囲

●水平検知エリア

●垂直検知エリア

（ご注意）　検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。
　　　　　（特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。）

4．点灯させる周囲の明るさを選択します。
　「暗」　約10ルクスから点灯します。
　「明」　約100ルクスから点灯します。
　点灯照度は器具を取り付けられる周囲の明るさによって調整してください。

ー設定例ー

●点灯照度約10ルクス

●点灯照度約100ルクス

設定方法に進んでください。

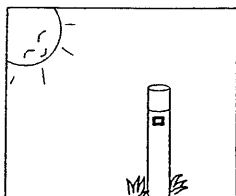
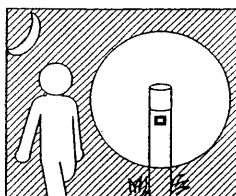
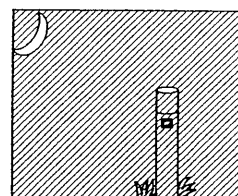
ページ６へ

■センサー機能について

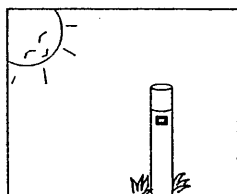
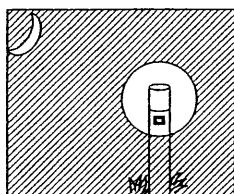
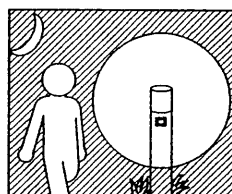
●センサーユニット底面の動作設定スイッチを調整することにより３つのモードに切り替えることができます。
●壁スイッチの操作で連続点灯させることもできます。（設定方法は『６ページ』）
●ゆっくり点灯（約５秒で１００%の明るさ）・ゆっくり消灯（約６秒で消灯）します。

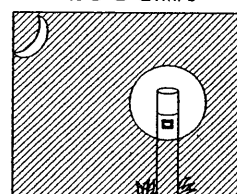
ON−OFFモード

人が近づいた時だけ明るくしたい

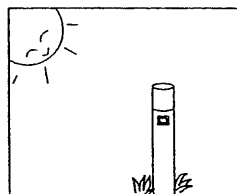
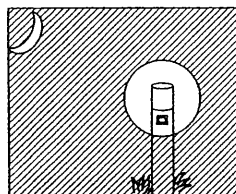
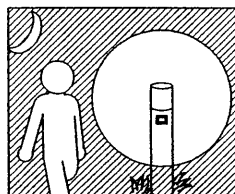
日中は消灯

暗くなって人が近づくと
100%の明るさで点灯

人がいなくなると
約60秒で消灯

調光モード

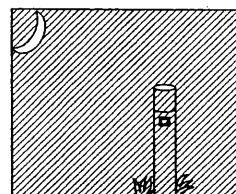
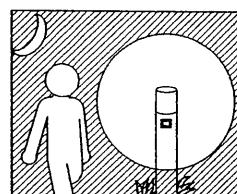
一晩中ほんのり点灯して人が近づいた時は明るくしたい

日中は消灯

暗くなると
20%の明るさで点灯

人が近づくと
100%の明るさで点灯

人がいなくなると
約60秒で20%の
明るさで点灯

６時間調光モード

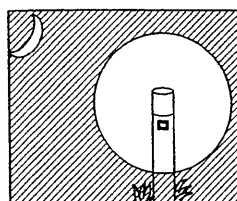
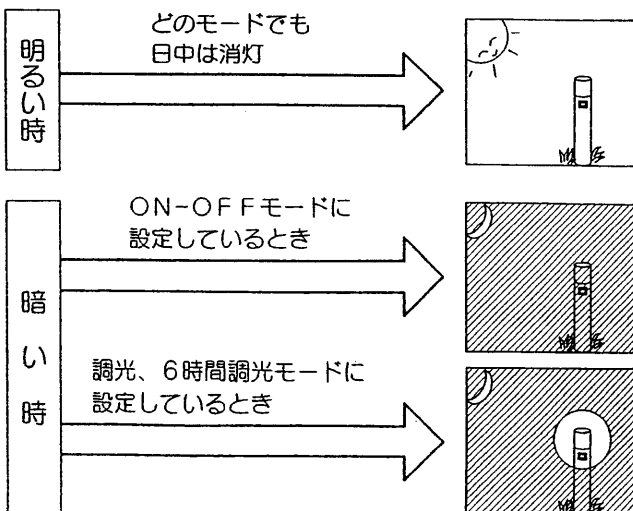
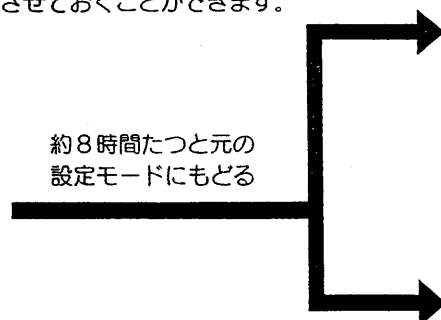
一晩中ほんのり点灯はもったいない

日中は消灯

暗くなると
20%の明るさで点灯

人が近づくと
100%の明るさで点灯

６時間後は消灯し
ＯＮ−ＯＦＦモードに

人が近づくと
100%の明るさで点灯

※周囲が暗くなってセンサーが動作すると、６時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。（明るくなっても消灯しません）
解除したい場合は、電源を切るか、センサーのモードを変更してください。

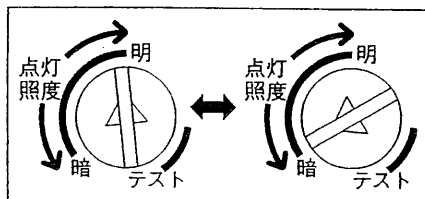
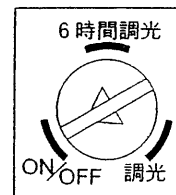
連続点灯

人がいなくてもずっと点灯してほしい

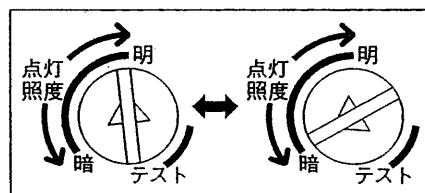
壁スイッチを操作して点灯させておくことができます。

■設定方法

センサーユニット底面の動作設定スイッチを調整することにより３つのモードに切り替えることができます。
又、壁スイッチの操作で連続点灯させることもできます。

ON-OFFモード

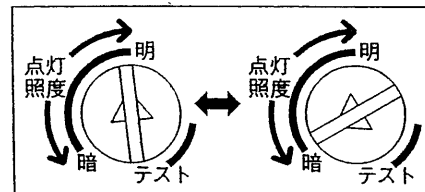
1．センサー「点灯照度設定」のスイッチを「明」又は「暗」に設定してください。

2．センサー「動作設定」のスイッチを「ON/OFF」に設定してください。

※壁スイッチONにした直後はランプが点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。
約1分後に設定モードで動作します。

調光モード

1．センサー「点灯照度設定」のスイッチを「明」又は「暗」に設定してください。

2．センサー「動作設定」のスイッチを「調光」に設定してください。

※壁スイッチONにした直後はランプが点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。
約1分後に設定モードで動作します。

6時間調光モード

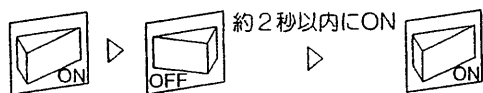
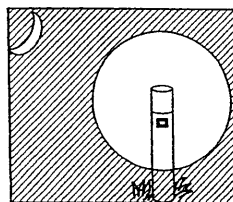
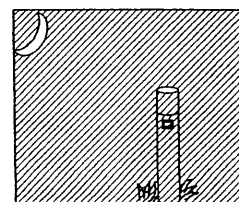
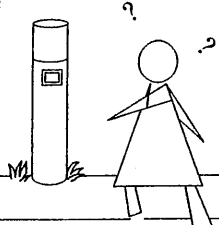
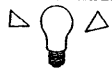
1．センサー「点灯照度設定」のスイッチを「明」又は「暗」に設定してください。

2．センサー「動作設定」のスイッチを「6時間調光」に設定してください。

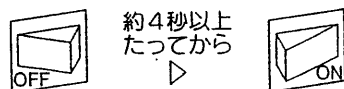
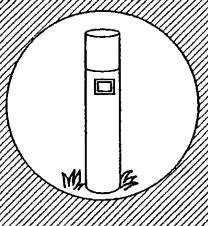
※壁スイッチONにした直後はランプが点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。
約1分後に設定モードで動作します。

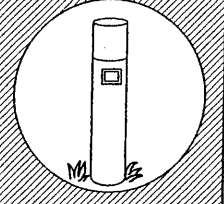
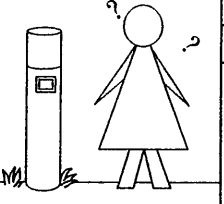
連続点灯

壁スイッチを操作すると周囲の明るさ、人の検知に関係なく点灯させておくことができます。

1．壁スイッチを一度OFFさせて　　2．すばやくONにする

ON

100％点灯

約8時間たつと消灯し
元の設定モードにもどる

連続点灯を解除する時又は、連続点灯中にセンサー待機状態に切り替える場合は、OFFにして4秒以上たってからONにする。

約4秒以上
たってから

※「オン」直後はランプが点灯⇔消灯になりますが故障ではありません。約1分後に設定モードで動作します。

■故障かな？と思ったら

■センサーの動作が故障かな？と思ったら下記を参照に点検を行ってください。

現象		考えられる原因	処置方法
人が近づいても点灯しない。	夜	ランプが切れている。	壁スイッチ（電源）を切ってから新しいランプに交換してください。
		壁スイッチ（電源）がオフになっている。	壁スイッチをオンにしてください。
		センサーの表面が汚れている。	柔らかい布で汚れをおとしてください。
		厚手の服を着ている。	センサーは熱に反応するため厚手の服に体温が閉じ込められ反応しない場合があります。※1
		センサーに周りの照明器具の光が入っている。	センサーの検知部に他照明の光が入らないようにしてください。※2
		器具に向かってまっすぐ進んでいる。	センサー正面に向かって近づくと検知しにくい場合があります。 センサーの検知部を少しずらしてください。
		電源配線（接続）が正しく行われていない。	お買い求めの販売店・工事店等に依頼してください。
		壁スイッチ（電源）が故障している。	お買い求めの販売店・工事店等に依頼してください。
		センサーが故障している。	お買い求めの販売店・工事店等に修理又は交換依頼してください。
		タイマー回路等に接続している。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
	夕方	点灯照度スイッチが「暗」になっている。	暗くならないと点灯（動作）しないようになっています。

現象		考えられる原因	処置方法
点灯したままで消灯しない。	夜	連続点灯モードになっている。 「6ページ」をご参照ください。	壁スイッチを「オフ」にして４秒以上たってから「オン」にしてください。
		激しい雨が降っている。	センサーレンズ面についた水滴を検知して点灯する場合があります。※1
		「動作設定」スイッチが調光又は6時間調光に設定してある。	暗くなると点灯します。 「5ページ」をご参照ください。
	昼	昼間でも周囲が暗い。 「4ページ」をご参照ください。	昼間でも周囲が暗い場合はセンサーが夜と認識して点灯することがあります。
		「動作設定」スイッチが6時間調光に設定してある。	センサーが動作し、6時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。「5ページ」をご参照ください。
		壁スイッチに表示灯付スイッチを使用している。	東芝以外の表示灯付スイッチでは誤動作をする場合があります。工事店等に依頼して東芝製の表示灯付スイッチに交換してください。

※1　人感センサーは赤外線検知方式となっています。これは検知エリア内の熱変化（温度変化）を検知する方式です。このため、検知エリア内でのペット等の動物の動きにも反応します。また、木や池等の水面が風等で動いた場合や、雨等の水滴がセンサー表面に付着した場合や、水滴がセンサー前面を動いても反応する事があります。また冬季に厚手の服を着ている場合、体温が服の内部に閉じ込められて、服の表面温度が外気と差が無いためにセンサーが反応しないことがあります。

※2　反射が強い床面や壁面に取り付けると、ランプの光が反射して、照度センサーが明るくなったと検知して消灯し、消灯後暗くなったと検知して再び点灯するといった点滅状態となる場合があります。この場合、ランプ照射部分が可動できるものは床面や壁面を照らさない方向に可動させてください。その他の器具は、器具の設置位置を変更するか、床面や壁面が反射しないような措置が必要となります。

現　　象		考えられる原因	処　置　方　法
人がいないのに点灯している。		電源を「オン」にした。	電源を「オン」にした直後はランプが点灯⇔消灯します。約１分後に設定モードで動作します。
	夜	周囲が暗くなった。「動作設定」スイッチが調光又は６時間調光に設定してある。	暗くなると点灯します。「５ページ」をご参照ください。
	夜	検知エリア内に木や水面などがある。	人以外の熱源を検知しセンサーが動作することがあります。※1 検知範囲を調整するか熱源を取り除いてください。
	夜	検知エリア内にペットなどの動物がいる。	
	夜	検知エリア内に雨が入っている。	
	夜	車の通りが激しい。	検知エリア内に道路などがあると車などに反応します。検知範囲の調整をしてください。
検知エリアに人がいるのにランプが消えた。	夜	検知エリア内で動かなかった。	検知エリア内にいても動きがない場合にはセンサーが反応しません。動くとランプが点灯します。
	夜	ランプが切れた。	壁スイッチ（電源）をオフしてから新しいランプに交換する。
		周りが明るくなった。	周りが明るくなると消灯します。

■お手入れのしかた

⚠ 注意　お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■器具はぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。
　このとき、ぬれた手でソケット部分にふれないでください。（メッキ部分は乾いた布でふいてください。）
■ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

⚠ 警 告

■器具に直接水をかけて洗わないでください。
　器具の破損・落下・感電などの原因となります。
■ランプは水洗いしないでください。
　ランプ破損によるけがや故障・感電の原因となります。

⚠ 注 意

■器具やセンサーをいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
■金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。
　傷つけたり腐食の原因となります。

■保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、**商品お買い上げ日より１年間です。**但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談ください。
　修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させて

・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
　その際は、器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
　『東芝家電修理ご相談センター』　０１２０－１０４８－４１
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
　『東芝家電ご相談センター』　０１２０－１０４８－８６
　携帯電話、ＰＨＳからのご利用は　(０３)３４２６－１０４８（有料）
＊フリーダイヤルは、携帯電話、ＰＨＳなど一部の電話ではご利用になれません。

電話で 365日 24時間 お応えします

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷
（２）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障および損傷
（３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
（４）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷
（５）施工上の不備に起因する故障や不具合
（６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（７）日本国内以外での使用による故障および損傷
2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
　弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後６年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
　(セード・グローブなどは含まれません。)

・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。